

八丈島

水産だより

9月号

2024年



夏の八丈小島



台風接近前の八重根漁港

今年は全国的に暑い夏となり、八丈島では7月30日に観測史上最高となる35.5℃が記録されました！8月後半になってから徐々に涼しく感じてきましたが、まだまだ残暑が続きます。

また、台風のシーズンもやってきました。8月16日には台風7号が八丈島に最接近し、接近前の漁港では漁師さんたちが台風に備えて漁船を陸に上げたり、港にロープでしっかりと係留するなどの対策を進めていました。今回大きな被害はありませんでしたが、今後も注意が必要です。

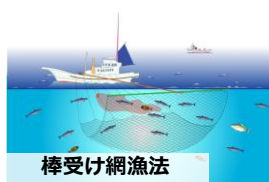
■ 最近の漁模様～ムロアジ漁開始～

8月1日から八丈島のムロアジ漁が始まりました。ムロアジは棒受け網漁業という漁法で漁獲され、この漁は12月頃まで続きます。8月は体長20cm前後の小型魚の漁獲が中心でしたが、今後は漁獲されるサイズが徐々に大きくなることが予想されます。

また、ムロアジ漁ではトミメ（ナメモンガラ）も漁獲されます。トミメは見た目が鮮やかな魚で、フライや煮つけが絶品です！



ムロアジ漁の操業風景



棒受け網漁法



トミメ

■ 「生産現場研修会」開催！



調理実習の様子



水揚げの見学

8月6日からの2日間、都内の学校で働く栄養士さんに向けた生産現場研修会が開催されました。八丈島外からの参加者を含めての開催は5年ぶりとなりました！研修では八丈島漁協女性部を講師とした調理実習を行い、島の水産物を使用した料理の作り方を学びました。また、船からのムロアジ漁の見学や漁港での水揚げ現場の見学も行いました。この研修を経て、より多くの学校に八丈島の味が届けられることを楽しみにしています。